

アルバータ・クラフト評議会

サム・ユーリック アルバータ
我が故郷

2008年4月19日～5月31日



アルバータ 我が故郷

陶芸家、サム・ユーリックの新作

2008年4月19日～5月31日

初日レセプション: 4月19日 午後2時～4時

「実用的な陶器が、食べ物や飲み物をいっそう引き立たせてくれるのが好きですね。今までに、壺やカップ、茶碗、皿、ティーポットなど約5万個くらい作ってきました。完璧なものを創作しようとはしていません。でも、機能性の中に美しさを達成するように努力しています。」

サム・ユーリックは、エドモントン市で生まれ、バンフ・センターとノヴァスコシア美術大学で学びました。陶芸家としての初期は、イギリスのコーンウォール州ウェンフォード・ブリッジのマイケル・カデュー氏に師事し、日本や韓国、中国等を含む研修ツアーにも数回参加しました。当時のサムは、陶器の歴史に専心した情熱的な研究者で、日本での体験が、彼の経歴に大きな影響を与えてきました。

「カナダ、我が国」は、「アルバータ、我が故郷」の姉妹展示会として、6月24日から29日まで、京都の堺町画廊にて開催されます。これは、1999年と2002年、2004年に続き、サムにとって日本で4回目の展示会となります。「アルバータ、我が故郷」は、アルバータ・クラフト評議会が選出したその他2部門からの出展物と合わせて、2008年6月3日から20日まで、カルガリー美術館で展示される予定です。(詳しくは、ホームページをご覧ください。www.albertacraft.ab.ca)

「アルバータ、我が故郷」は、まさにサムの芸風といえる、機能性と形、美を力強く感じさせる作品を特集したものです。サムと妻のアントニア・ヒューズマンは、4人の子供に恵まれ、35年あまりわたって陶芸品の製造・販売で家族を支えてきました。彼の作品は、国内外で展示されると共に、数多くの個人や企業、そして公共のコレクションとなっていますし、もちろん、台所でも活躍しています。

「私は、仕事に掛ける日々をどのように活用するかについて、自分で選択できる特権のある人生を歩んできました。もう、35年あまりも粘土を使って仕事をしてきましたが、今でも楽しんでます。」



Alberta Craft Council



アルバータ・クラフト評議会 ディスカヴァリー・ギャラリー

アルバータ州エドモントン市106通り10186番

www.albertacraft.ab.ca / 780-488-5900

Monday thru Saturday 10 - 5 pm